

# 前回委員より求めのあった資料

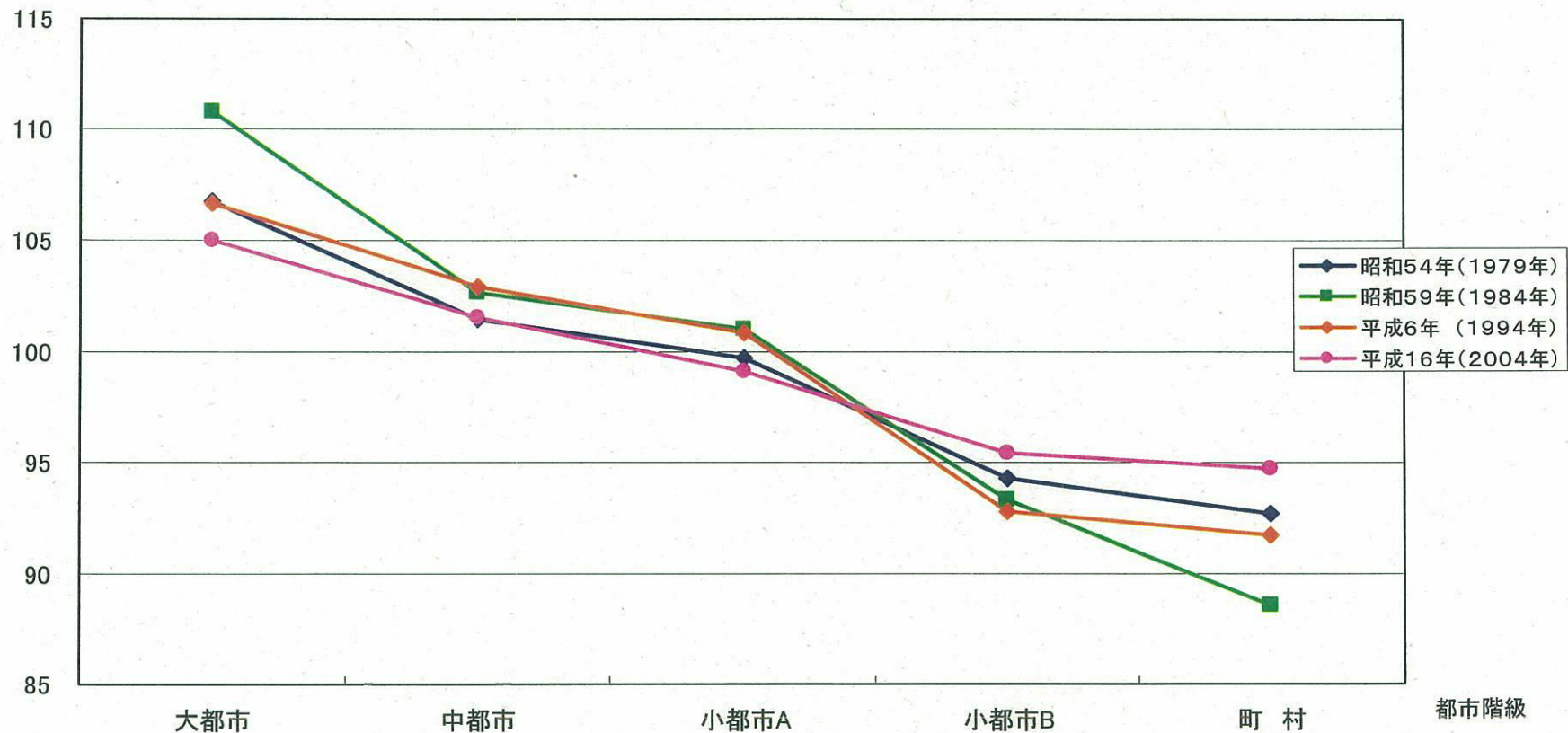
## 目次

	頁
I 一般世帯における消費支出額の地域差の推移(中間年等を追加したもの) .....	1
II 一般世帯の生活扶助相当支出額と生活扶助基準額の地域差の比較(第1・五分位) .....	3
III 被保護世帯における消費実態の地域差について .....	4
IV 単身世帯における消費実態の地域差について .....	5
V 市町村合併による級地変更の影響について .....	9
VI 勤労控除の拡大に当たって留意すべき点 .....	10

# I 一般世帯における消費支出額の地域差の推移(中間年等を追加したもの)

## 1人あたり消費支出額の推移(2人以上全世帯)

指数(全国平均=100)



### 消費支出額

	各年の全国平均を100とした指数					10年前の指数との差(※)				
	大都市	中都市	小都市A	小都市B	町 村	大都市	中都市	小都市A	小都市B	町 村
昭和54年	106.8	101.4	99.7	94.3	92.7	—	—	—	—	—
昭和59年	110.8	102.7	101.0	93.3	88.6	4.0	1.3	1.3	-1.0	-4.1
平成6年	106.7	102.9	100.8	92.8	91.7	-4.1	0.2	-0.2	-0.5	3.1
平成16年	105.0	101.5	99.1	95.4	94.7	-1.7	-1.4	-1.7	2.6	3.0

※昭和59年は昭和54年との差

資料: 全国消費実態調査

注) 1人あたりの消費支出額は「1世帯あたりの消費支出額」÷「平均世帯人員の平方根」で算出した。